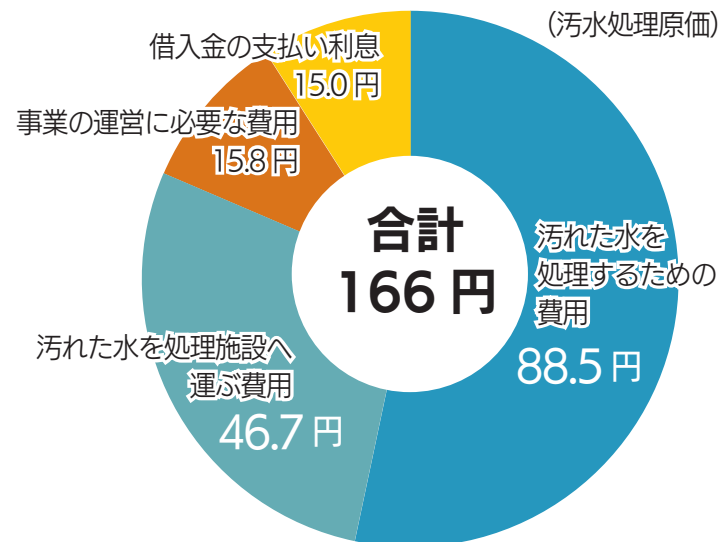


上下水道より すいすい

下水 1,000ℓを処理するのにかった費用



◆ポンプ場建設に着手
雨水処理費 1億3,466万円
西市街地では、府の高野川整備計画と連携し、浸水被害軽減対策に取り組み、大手川の高野川合流部で、大手ポンプ場の建設工事に着手しました。

下水道事業

汚れた水を処理するための事業運営状況は、収益34・1億円に対し、費用33・3億円となり、純利益0・8億円を計上しました。この利益は下水道施設の更新に使用するため、建設改良積立金としています。

一方、下水道施設を更新するための収支は、補助金や借入金などの外部からの収入額19・5億円と内部留保資金12億円で、資産更新や企業債の償還など合わせて31・5億円を支出しました。供用開始から50年が経過し、更新投資を拡大させる必要があることから今

◆浄化槽の設置
浄化槽整備費 2,673万円
合併処理浄化槽の設置については、由良川水防事業と連携しながら、加佐地区を中心に14基設置しました。

◆下水道管の布設
管渠建設費・管渠整備費 5億1,280万円
公共下水道管の布設は、令和2年度中のおおむねの完成を目指し、東地区の多門院地区、西地区の真倉地区などで、延長約2.8kmを実施しました。

◆処理場設備の整備
処理場整備費 2億5,516万円
老朽化による機能停止を未然に防ぐため、西浄化センターで中央監視設備の改築工事を実施しました。

後は、中期経営計画を基に老朽施設の改築・更新を実施し、事業を安定的に運営していきます。

令和元年度下水道事業建設改良費 8億9,633万円

損益計算書	
汚れた水を処理するための収益と費用 (税抜き)	
収益	34億982万円
費用	33億2,969万円
純利益	8,013万円
資本的収支	
下水道施設の更新や借入金返済のための収入と支出 (税込み)	
収入 (補助金など)	19億4,610万円
内部留保資金	12億852万円
支出 (資産更新など)	31億5,462万円

年間を通して漏水調査実施中

貴重な水を無駄にしないために、漏水の早期発見、早期修理に取り組んでいます。調査の多くは、地下の見えないところで発生。調査にはさまざまな手法を取り入れ、上下水道部職員や委託調査員が家屋・事業所などを巡回。水道メーターで漏水音を確認する作業もあります。調査員が敷地の中に立ち入らせてもらいますが、ご理解と協力をお願いします。

なお調査員が無理に修理を勧めたり、金銭を請求したりするようなことはありません。不審な場合には、下の問い合わせ先までご連絡を。



▲漏水音がないか確認

上下水道に関する問い合わせ先

【受け付け時間】平日8時30分～17時15分(年末年始除く)

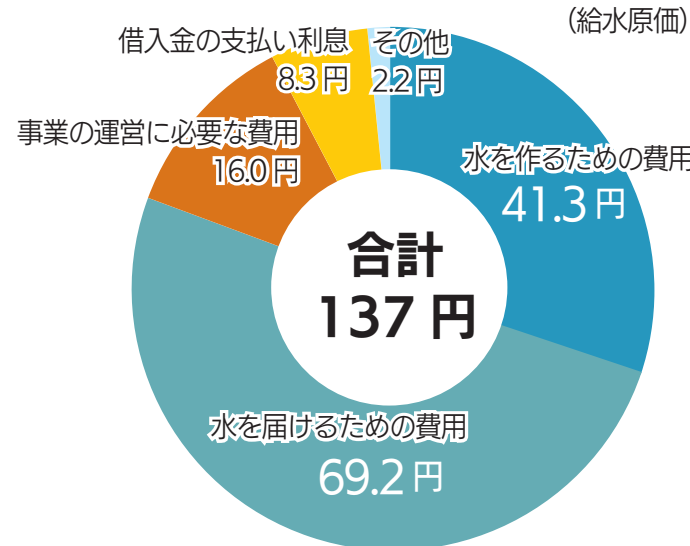
問い合わせ内容	電話番号	担当
◆水道の使用開始・中止、使用者の名義変更など ◆水道料金、下水道使用料	62・1632	お客様サービス課 お客様窓口
◆にごり水、漏水の相談など ◆水道メーターの取り替え ◆水洗便所等改造資金貸付制度 ◆水道給水の相談など ◆下水道排水設備の相談など	66・1028	お客様サービス課 給排水設備係
◆西市街地の雨水貯留施設(雨水タンク)および宅地かさ上げの補助について	66・1029	下水道整備課

損益計算書	
水道水を作り届けるための収益と費用 (税抜き)	
収益	18億9,190万円
費用	17億3,062万円
純利益	1億6,128万円
資本的収支	
水道施設の更新や借入金返済のための収入と支出 (税込み)	
収入 (補助金など)	8億9,284万円
内部留保資金	8億1,206万円
支出 (資産更新など)	17億490万円

水道水を作り届けるための事業運営状況は、料金などの収益18・9億円に対し、費用17・3億円となり、純利益1・6億円を計上しました。この利益は、水道施設の更新に使用するため、建設改良積立金としています。

一方、水道施設の更新や借入金返済のための収支は、補助金や借入金などの外部からの収入額8・9億円と内部留保資

水道水 1,000ℓを作るのにかった費用



金8・1億円で、資産更新や企業債の償還など合わせて17億円を支出しました。今後、厳しい経営環境が予想される中、老朽化していく水道施設を順次更新し、将来にわたり、安全・安心な水道水を安定的に提供できるよう、中期経営計画を基に運営していきます。



▲上福井浄水場新ポンプ設備



▲管理センターの中央監視室

舞鶴市
上下水道より

すいすい

令和元年度会計経営状況

水道事業

令和元年度水道事業建設改良費

11億6,705万円

◆上福井浄水場管理センターが完成
浄水施設費 2億8,988万円
本市最大の基幹浄水場として、防衛省の補助金を受け、機械・電気設備工事や旧管理棟の除却、場内整備工事を行いました。この工事で平成24年度から施工してきた上福井浄水場管理センターの更新工事が完了しました。

※上福井浄水場管理センター更新工事
総事業費 約24億7,300万円



▲完成した上福井浄水場管理センター



▲耐震性・耐久性の優れた管路に布設替え

◆水道管の更新工事を実施
配水施設費 8億7,081万円
厚生労働省の交付金を受け、老朽化が著しい水道管を中心に、耐震性・耐久性に優れた管路への布設替えなどを実施しました。